

阿賀野市奨学貸付基金貸付規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和3年12月21日

阿賀野市長 田 中 清 善

#### 阿賀野市規則第26号

##### 阿賀野市奨学貸付基金貸付規則の一部を改正する規則

阿賀野市奨学貸付基金貸付規則（平成16年阿賀野市規則第62号）の一部を次のように改正する。

第3条第2号中「学生証の写し」の次に「若しくは合格通知（証明）書の写し」を加える。

第6条第1項中「（親権者又は後見人）」及び「（奨学生及び連帯保証人と世帯を異にし、独立の生計を営む者）」を削り、同条第2項及び第3項を削る。

第6条の次に次の1条を加える。

（連帯保証人等）

第6条の2 連帯保証人は、奨学生が未成年者の場合はその保護者（親権者又は後見人）、成年者の場合は父母兄弟又はこれに代わる者でなければならない。

2 保証人は、原則本市に住所を有する65歳未満の者でなければならない。

3 連帯保証人及び保証人は、市区町村税の滞納がない者で、返済する資力を有するものでなければならない。ただし、保証人は、奨学生及び連帯保証人と世帯を異にし、独立した生計を営む者とする。

4 連帯保証人が第1項に該当しない場合において、他に親権者又は後見人となる者がいない場合は、4親等以内の成人の親族を連帯保証人にすることができるものとする。

5 保証人が第2項に該当しない場合において、他に保証人となる者がいない場合は、市長が認める者をもって、保証人にすることができるものとする。

第7条第2項中「第3項」を「第4項」に改める。

第14条第2項中「直ちに」を「所定の期日までに」に改める。

第1号様式を次のとおり改める。

第1号様式(第3条関係)

受付	年度	受付第	号	決定第	号
----	----	-----	---	-----	---

奨学金等貸与申込書			
		年 月 日	
阿賀野市教育委員会 様			
阿賀野市奨学金等の貸与を受けたいので、関係書類を添えて申し込みます。			
申込者 (本人が記入してください)	フリガナ	生年月日	
	氏名	(男・女) 年 月 日生(満 歳)	
	現住所	〒 _____ 入学後の予定 携帯番号 _____ (自宅通学・自宅外通学)	
	最終学歴	学校名 _____ ( 年 月 ) 卒業予定・卒業・中退	
	学 校	学校名 (国公立・私立)(昼間・夜間) _____ ( )内は○で囲む 学部・学科 _____ 第 _____ 学年 ※4/1時点の学年 _____ 年 月入学 _____ 年 月卒業予定 修学年限 _____ 年制 授業料 _____ 円(年額) 授業料がわかる書類添付が必要	
	貸付内容	区分 第1 第2 (希望するものを○で囲む)	
		貸与申込月額 _____ 円	入学準備金 (希望する・希望しない) _____ 円
		貸与期間 ( 年間 ) _____ 年 月 ~ _____ 年 月	一時貸付金 (感染症・災害等の影響のみ) _____ 円
	【奨学金等の貸与を希望する理由】(修学の意欲等を具体的に記入すること。)		
	市奨学金等貸与総額及び返還計画(予定)		
貸与総額 _____ 円 月賦・半年賦・年賦 (○で囲む)			
返還期限 _____ 年 (10年以内) 一回の返還額 _____ 円			
他の奨学金との併用 (未決定分含む) _____ (あてはまるものを○で囲む)			
なし・あり 給付型・貸与型 (名称 _____)			

同一生計の家族状況（本人除く）				世帯合計人数
続柄は申込者本人からみた関係を記入すること。				
就学者について、4/1の学校名と学年を記入すること。				_____人（本人含む）
続柄	氏名	年齢	勤務先又は学校名・学年	居住別
				同居・別居
				同居・別居
				同居・別居
				同居・別居
				同居・別居
				同居・別居
特別控除額算出にかかる確認事項（あてはまるものに✓をつけてください）				
<input type="checkbox"/> 母子・父子世帯		<input type="checkbox"/> 障がいのある人がいる世帯*		
<input type="checkbox"/> 長期療養者がいる世帯*		<input type="checkbox"/> 主たる家計支持者が別居している世帯*		
<input type="checkbox"/> 火災、風水害、盗難等の被害を受けた世帯*		※証明書添付が必要		
<p>以上のとおり記載事項に相違ありません。</p> <p>阿賀野市奨学金等貸与申込から返還終了までに必要とする、連帯保証人及び保証人の住所、勤務先及び納税状況等について、関係課へ調査報告を求めることに同意します。</p> <p>奨学生として採用くださるようお願いします。</p> <p>奨学生として採用の上は、阿賀野市奨学貸付基金貸付規則に従い、奨学生としての責務を果たすことはもとより、奨学金等の返還についても誠実に責務を履行します。</p> <p>上記のとおり、連帯保証人及び保証人と連署のうえ誓約します。</p>				
申込者本人（自署）				
連帯保証人（自署）	フリガナ		住所	〒
	氏名			
	生年月日	年 月 日生	続柄	申込者の
	電話番号		携帯番号	
	勤務先	(名称) (電話番号) (所在地)		
保証人（自署）	フリガナ		住所	〒
	氏名			
	生年月日	年 月 日生	続柄	申込者の
	電話番号		携帯番号	
	勤務先	(名称) (電話番号) (所在地)		

第3号様式から第9号様式を次のとおり改める。

第3号様式(第6条関係)

## 誓 約 書

年 月 日

阿賀野市教育委員会 様

阿賀野市奨学貸付基金貸付条例及び阿賀野市奨学貸付基金貸付規則に従い、奨学生としての責務を果たすことはもとより、奨学金の返還についても誠実にその義務を履行いたします。

奨学金貸与終了の際には奨学金等借用証書を提出し、貸付金等返済にあたっては保証人と連帯してその責めに任じます。

万一、奨学金の返還を怠った場合には、延滞金を課され、返還期限の到来前において貴市の指定した日までに返還未済額の全部を一括返還することを請求され強制執行の手続きをとられても異議ありません。

奨学生 (自署)	学校名			
	住 所	〒		
	(ふりがな) 氏 名		生年月日	年 月 日
	電話番号		携帯番号	

連帯保証人 (自署)	住 所	〒		
	(ふりがな) 氏 名	実印	電話番号	
			携帯番号	
	生年月日	年 月 日	続 柄	奨学生の
勤務先	(名称)			(電話番号)

保証人 (自署)	住 所	〒		
	(ふりがな) 氏 名	実印	電話番号	
			携帯番号	
	生年月日	年 月 日	続 柄	奨学生の
勤務先	(名称)			(電話番号)

※貸与終了後に提出が必要な「借用証書」にも保証人の署名・押印が必要となるので留意すること。  
(記入上の注意)

- 1 連帯保証人…奨学生が未成年者の場合は保護者(親権者又は後見人)、成年者の場合は父母兄弟又はこれに代わる者。
- 2 保 証 人…原則本市に住所を有し65歳未満の者で奨学生、連帯保証人と世帯を異にし独立した生計を営む者。ただし、該当する者がいない場合はこの限りではない。
- 3 奨学生、連帯保証人、保証人は、それぞれ署名すること。  
また、連帯保証人、保証人は、印鑑登録証明書と同じ印を鮮明に押印し、印鑑登録証明書をそれぞれ1通添付すること。

第4号様式(第7条関係)

連帯保証人(保証人)変更届

年 月 日

阿賀野市教育委員会 様

奨学生又は奨学生であった者

住所

氏名

連帯保証人

住所

氏名

次のとおり変更しましたからお届けします。

1 新連帯保証人(新保証人) (自署)

(1) 住 所

(2) 氏 名

実印

(3) 生年月日

年 月 日生

(4) 本人との続柄

2 旧連帯保証人(旧保証人)氏名

3 変更の理由

※新連帯保証人(新保証人)は実印を押印のうえ、印鑑登録証明書を添付すること。

奨 学 生 異 動 届

年 月 日

阿賀野市教育委員会 様

奨 学 生  
住所  
氏名  
連帯保証人  
住所  
氏名

次のとおり異動しましたので、阿賀野市奨学貸付基金貸付規則第8条の規定によりお届けします。

異動項目	異 動 内 容				異動年月日		
奨学生関連事項	学 籍	※休学 期間 年 月 日から 年 月 日まで 停学 期間 年 月 日から 年 月 日まで 復学 退学 ※該当するものを1つ○で囲むこと。 理由 ( )				年 月 日	
	住 所	郵便番号 —				年 月 日	
	フリガナ					年 月 日	
	氏 名					年 月 日	
	電話番号					年 月 日	
奨付金振込口座	金融機関名			※銀行・信用金庫 信用組合・農協		年 月 日	
	支店名			※本店・支店・本所 支所・営業所・出張所 ( )		年 月 日	
	口座種別	※普通・当座 貯蓄・その他	口座番号				
	口座名義人 (フリガナ)						年 月 日
連帯保証人又は保証人関連事項	住 所	郵便番号 —				年 月 日	
	フリガナ					年 月 日	
	氏 名					連帯保証人・保証人	
	電話番号					年 月 日	
	勤務先	事業所名					年 月 日
所在地						年 月 日	
電話番号						年 月 日	

※連帯保証人及び保証人を変更するときは連帯保証人(保証人)変更届(第4号様式)を使用すること。

第6号様式（第14条関係）

収入印紙	奨学金等借用証書							
	借 用 金 額	百	拾	万	千	百	拾	円
<p>阿賀野市奨学生として上記金額を借用しました。阿賀野市奨学貸付基金条例及び阿賀野市奨学貸付基金貸付規則に従い、誠実にその義務を履行し、奨学金返還明細書のとおり滞りなく返還いたします。</p> <p>万一、奨学金等の返還を怠った場合は延滞金を課せられ、奨学金等返還明細書に記載した返還期限の到来前において、貴委員会の指定した日までに返還未済額の全部を一括返還することを請求され強制執行の手続をとられても異議ありません。</p>								
<p>年 月 日</p>								
<p>阿賀野市教育委員会 様</p>								
<p>(ふりがな) 本人氏名 (自署) <span style="float: right;">実印</span></p>								
連帯保証人 (自署)	(ふりがな) 氏 名	実印			電話番号			
	住 所	〒						
	生年月日	年 月 日			借用者との 続柄			
	勤務先	事業所名				電話番号		
		所在地						
保 証 人 (自署)	(ふりがな) 氏 名	実印			電話番号			
	住 所	〒						
	生年月日	年 月 日			借用者との 続柄			
	勤務先	事業所名				電話番号		
		所在地						

奨学金等返還明細書												
奨学生番号	—		返 還 金 額									円
氏名	男・女		返 還 期 限	年 間								
	年 月 日生		返 還 開 始 年 月	年 月								
学校名			年 賦 返 還 半 年 賦 額 月 賦									円
借用終了 年月日と その理由	年 月 日		( 該 当 す る 方 を ○ で 囲 む )									円
	満期 辞退 進学		初回返還額 (割賦額の計算で百円 未満の端数が出た者だ け記入する。)									円
廃止 死亡												
金額	借 用 期 間	借用月数	借 用 月 額	借 用 金 額								
	入学準備金	—	—									円
	年 月 ~ 年 月	か月										円
本人 関 係 事 項	卒業後の住所 及び連絡先	〒 _____ 電話番号 _____										
	就職先と 所在地等	〒 _____ 電話番号 _____										

(記入上の注意)

- 1 借 用 金 額—在学中に借用した奨学金の総額  
(金額を訂正したときは必ず訂正印を押すこと。)
- 2 連帯保証人—借用者が未成年者の場合はその保護者(親権者又は後見人)、  
成年者の場合は父母、兄弟又はこれに代わる者
- 3 保 証 人—原則本市に住所を有し65歳未満の者で、奨学生、連帯保証人とは世帯を異  
にし独立した生計を営む者。  
ただし、該当する者がいない場合はこの限りではない。
- 4 借用者、連帯保証人、保証人はそれぞれ署名し、印鑑登録している印を鮮明に押印す  
ること。
- 5 借用者の印鑑登録証明書を添付すること。
- 6 収入印紙を貼った上、借用者の印により割印を押すこと。
- 7 記入は正確かつ鮮明に、かい書で書くこと。



異 動 届

年 月 日

阿賀野市教育委員会 様

奨学生であった者  
住所  
氏名  
連帯保証人  
住所  
氏名

次のとおり異動しましたので、阿賀野市奨学貸付基金貸付規則第15条の規定によりお届けします。

異動項目	変 更 内 容		異動年月日	
奨学生であった者	住 所	郵便番号 ー	年 月 日	
	フリガナ		年 月 日	
	氏 名			
	電話番号		年 月 日	
	勤務先	事業所名		年 月 日
		所在地		年 月 日
電話番号			年 月 日	
連帯保証人(保証人)	住 所	郵便番号 ー	年 月 日	
	フリガナ		年 月 日	
	氏 名	連帯保証人・保証人		
	電話番号		年 月 日	
	勤務先	事業所名		年 月 日
		所在地		年 月 日
電話番号			年 月 日	

※連帯保証人及び保証人を変更するときは連帯保証人(保証人)変更届(第4号様式)を使用すること。

第8号様式(第16条関係)

年 月 日

阿賀野市教育委員会 様

連帯保証人

住 所

氏 名

死 亡 届

次のとおり奨学生（であった者）が死亡しましたので、阿賀野市奨学貸付基金貸付規則第16条の規定により、証明する書類を添えてお届けします。

氏 名	
住 所	
死 亡 年 月 日	年 月 日
死 因	

第9号様式(第17条関係)

奨学金等返還猶予願

年 月 日

阿賀野市教育委員会 様

借用者(自署)

住所

氏名

次のとおり奨学金等の返還を猶予していただきたいので、別紙証明書を添えてお願いいたします。

1 希望の返還猶予期間

年 月から 年 月まで

2 理由

(出身学校において奨学金等を 年 月分まで受領)

---

(添付する証明書)

- (1) 在学している場合 — 在学証明書
- (2) 大学院に進学を準備中の場合 — 学長の証明書
- (3) 病気の場合 — 療養期間を記した医師の診断書
- (4) 災害、その他の事情による場合 — 市長又は警察署長、駐在巡査、消防署長、民生委員等の証明書

第11号様式を次のとおり改める。

第11号様式(第18条関係)

奨学金等返還免除願

年 月 日

阿賀野市教育委員会 様

借用者又は相続人(自署)

住 所

氏 名

借用者との続柄

連帯保証人(自署)

住 所

氏 名

次のとおり奨学金等の返還を免除していただきたいので、別紙証明の書類を添えてお願いいたします。

1 借用者氏名

学校名

2 借 用 金 額 円

3 返 還 済 金 額 円

4 返還未済の金額 円

5 免除を希望する金額 円

6 免除願出の理由

7 死因(病名など)

8 当教育委員会への死亡届提出日 年 月 日

---

(注)

添付書類

死亡によるときは本人の死亡を証する戸籍抄本、障害によるときはその事実及び程度を証する医師又は歯科医師の診断書

附 則

この規則は、令和4年1月1日から施行する。